

HIGASHI COMPASS

- 開校40周年記念特集
- 学園祭特集
- 部活動試合結果

New Period

～40周年の学園祭

校長 菊地 知恵子



10月に入りようやく過ごしやすくなりました。さわやかな空気のもと、昼休みに運動場で遊ぶ生徒の姿が芝の明るい色に映え、まぶしく感じます。放課後には新装なった図書室で自習している生徒もいて、それぞれが学校という場で思い思いに活動している様子が窺えます。学校生活の勝手がわかり、次に何をすればいいのかが見えている2学期の後半は、それぞれの学年にとって充実の時期です。スポーツ大会を経てAB組とCDE組との関係も深まりました。学園祭のCDE劇ではAB組の生徒が手をあげ、大道具の裏方を担当します。自分の居場所があり、それぞれの存在に目をとめる。そんなあたりまえの日常から、互いを認め合う学校生活が進んでいきます。授業内容も深いものになってきました。学習も学校生活も、先生たちは徐々に手を放し、生徒自身にまかせるように力加減をしています。この時期に自分のすべきことにしっかり向き合うことができれば、さらに自分らしく伸びるきっかけを得ていくことでしょう。

○ 生徒がつくる学園祭として

今年度は開校40周年にあたります。今年4月の保護者会や生徒向けの創立を学ぶ会では、中学校開校からの歩みについての講演を行いました。学園祭という行事にしぼってみれば、開校当初は学習展示と、生徒を楽しませるイベント企画という形でした。開校時は教員の力による学校生活の形成が欠かせない時期でしたので、生徒会である友愛会が生徒

主体で運営されるようになるのは、5期生が中3に上がる1989年の頃でした。友愛会を5つの委員会（学校生活、行事、図書、新聞広報、ボランティア）とし、その後行事を生徒主体で進めるために「行事委員会」を分割して「スポーツ大会実行委員会」「学園祭実行委員会」を設置したのは2007年、23期生が中3の時です。「学園祭実行委員会」の設置以降は、すでに行っていたクラス単位の模擬店企画を委員会生徒が取りまとめるようになりました。中学校の独自パンフレットの作成は2010年、26期生が中3の時からです。委員会が前年度の模擬店運営で出た利益を原資として10万円の予算を持ち、印刷会社に原稿を入れてパンフレットを作成していました。オープニングのイベント、有志によるステージ発表などもこの頃には定着し、オープニングは自分たちがつくった企画で楽しむ日、催し物当日は自分たちが来校者をもてなす日として、生徒は充実した行事を作り上げていきました。近年は2020年に友愛会の大幅な組織改編を経て今にいたります。AB組の『探究科』の発表を展示の中心に置いたのは2017年（前身の『研究活動』の発表は2011年から）です。

○ 「New Period

～40周年、新たな幕開け～

これは今年度の実行委員会が掲げた学園祭のテーマです。この40年間、ひとつの完成形を作り上げ、次にはそれを脱皮しながら進化を続けてきました。昨年と同じことをなぞらず創造する精神は、40周年を越えた先にも受け継がれます。それは未知なものですが、この先も生徒たちが作り上げた最高のものに違いありません。40周年の今年、全生徒で作りに上げた実りを、ぜひご家族の皆様で楽しんでいただければと思います。

武蔵野東中学校 祝！開校40周年

Congratulations!

1983.4	武蔵野東中学校開校、青梅東山荘での生活	2004.4	CDEカリキュラム改訂「体験」「技能」
1983.9	校舎完成、常陸宮両殿下を迎えての開校式	2005~2006	北原記念体育館・テニスコート建設
1986.4	3AB夜間進学学習（現特進）開始	2008.4	CDEカリキュラム改訂「生活教養」
1987.4	「自主学習プランノート」開始	2009.4	研究活動（現探究科）開始
1989.1	創立者北原キヨ先生逝去	2010~2012	学園創立50周年記念事業北側校舎増設工事 （現Sky,Ocean）
1991.9	京都奈良校外学習開始	2015.6	CDE組チロル学園合宿開始
1992.5	山荘合宿を青梅から清里に変更	2017.4	オンライン英会話開始
1995.4	創立者北原勝平先生逝去	2017.4	「探究科」授業開始
1998.4	クラス編成を現在のA~E組の6クラスに	2018.5	電子黒板導入
1999.12	スピーチ大会（現コンテスト）開始	2019.4	教科横断型（コラボ）授業開始
2001.4	CDEカリキュラム改訂、選択制導入	2019.11	全国学芸サイエンスコンクール初応募で3名入賞
2001.4	「生命科」開始	2019.9	クロームブック導入開始
2002.4	朝の読書開始	2020.4	友愛会組織の改編
2002~2003	西側校舎増築（現職員室、図書室・音楽室）	2022.11	体力づくりコンテストで全国4位
2003.4	英語習熟度別授業開始	2023.8	運動場の人工芝貼り替え、図書室工事
2004.4	数学習熟度別授業開始、「論文」開始		

40周年記念イベント

○ ロゴマークの策定・使用

美術科の教員が中心となっていくつかの案を提出し、生徒の意見を参考に最終決定しました。このロゴマークは学園祭をはじめ、様々な場で使用する予定です。



○ 上空からの記念撮影、写真を使用した下敷きの作成

10月20日、秋晴れのもと生徒が運動場に集まり、ドローンによる全校生徒の撮影が行われました。強風にもかかわらず空中で静止するドローンの姿に生徒の視線は集中し、笑顔いっぱいの素敵な写真が撮影できました。校舎全景を撮影するために突然上昇したドローンの様子にも驚きの声が上がりました。この写真は下敷きに印刷され、全校生徒に2学期末に配布予定です。



○ キーホルダーの作成

制服をモチーフにしたキーホルダーを作製、全校生徒に学園祭時に配布します。来年度から制服が改定されますので、40周年の記念として思い出深いものになるはずです。



○ ポストカード作成・販売

生徒の作品をモチーフにしたポストカードです。1枚100円、7枚セット600円で学園祭の催し日にも販売します。お買い忘れてあげればぜひお買い求めください。



Once upon a time 東中学校

自閉症の生徒と一般生徒の混

自閉症児を混合教育

武蔵野東中 来春開校決まる

混合教育をめざす全国で初の中学校が、東京都小金井市に誕生する。十七日開かれた東京都私立学校審議会で、都に対し設立認可が各申され、来年四月一日に開校することが、ほぼ決まった。中学校を設立する学校法人「武蔵野東学園」では、すでに幼稚園、小学校で自閉症児との混合教育を行っており、同じ問題をかかえる父母や関係者は大きな期待をにかけている。

来春開校となるのは、小金井市緑町二丁目三三〇一、武蔵野東中学校。初年度の五十八年度は一年生の普通学級一クラス（四十五人）、重度の自閉症の生徒のための特殊学級（三年生まで三クラス、一クラス十五人）を募集する。六十年代は三学年で普通学級（四十五人）三クラス、特殊学級（十五人）三クラスとなる。普通学級には軽度の自閉症児五、六人を入れる。

ほか、学校行事を通して、クラスの特をとりはなす混合教育を行うことになっている。

同学園では五十二年、混合教育をめざす武蔵野東関前幼稚園、武蔵野東小学校を開校した。現在、幼稚園は普通児六百六十人、自閉症児百七人、小学校は普通児三百六十九人、自閉症児二百五十八人が、教育を遠くして交流を深めている。

来春は最年長児が中学進学を迎えるため、中学校の認可申請を行っていた。

同学園の自閉症児教育の大きな特色は、北原十三学園長が編み出した「生活療法」。人間の根っこにあたる体を鍛えることに重点が置かれ、それを通して心の安定をつくり出す方式。幼小中を通した十二年間の一貫教育で、同学園では大きな実績をあげられる、と期待している。



工事中の中学校。生徒は青梅山荘で授業。見学に来ました。

1982年12月18日 朝日新聞



開校式での北原キヨ先生



青梅山荘



開校時の武蔵野東中学校



学園祭 特集 (P.4~5)

※今年度の学園祭は、学内限定行事です。ただし、外部の健常児クラス受験希望者（5・6年生）で事前に申し込みいただいた方にも公開します。

学園祭実行委員メッセージ

テーマ **New Period~40周年、新たな幕開け~**

学園祭実行委員長 3年 実行委員長の奥川です。今年は中学校創立40周年の節目となる学園祭を特別なものにしたという思いからテーマを決めました。実行委員は当日日本部での対応や技能作品・ポストカードの販売、飲食スペースの管理などを行います。また、3ABには東じの運営や受付・展示案内など、2ABは探究科案内、1ABにはブレインのお手伝いを依頼しています。生徒中心の運営で、誰もが楽しめるということをモットーに企画・準備をしています。ぜひ楽しみにしててください！たくさんの来校をお待ちしています。



SHOWTIME

今年度も技能器楽・吹奏楽部・ダンス部・ESSの発表に加え、13組のメンバーが参加し学園祭を盛り上げます。ステージだけでなく動画でのパフォーマンスもあります。体育館でのステージ発表は12：15から、動画は校舎ロビーにて放映いたします。生徒たちの全力のパフォーマンスをお楽しみください。

1AB 探究科ゼミ発表

約半年間をかけて、ゼミの先生のもと探究の基礎を学びながら、グループで調べまとめた内容を発表します。

<p>「吸水性ポリマー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吸水性ポリマーを用いて吸水のメカニズムを調べる。 ・得られた結果をグラフや表に集約すると共に、自らの仮説に結びつける。 	岩川先生ゼミ
<p>「使い捨てプラスチック傘袋の使用を減らすには？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ傘袋が使用され始めたのか。 ・海外での使用は？ ・環境負荷は？ ・使用している/いない店舗の調査。 	三枝先生ゼミ
<p>「自動販売機はどこにどんなものを設置すればよいのか？」～統計を使って考える～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々なグラフの特徴とそれをどんなことに使えばよいか考える。 ・適切なデータを収集し、適切なグラフを用いてまとめる。 	前田先生ゼミ
<p>「新型コロナから見えてきた社会問題」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に関連した動きを時系列にまとめる。 ・マンダラートを使って社会問題の分類分けをする→そこから問いを立てる。 	丹治先生ゼミ
<p>「聖地巡礼と経済効果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聖地巡礼に行きたいと思わせる、文学作品・文学者、映画・TVドラマ・アニメーション等の魅力・分析と、巡礼に向けての情報収集。 	上野先生ゼミ

2AB探究科・個人探究

個人での探究活動の成果として、2AB生徒がプレゼンテーションを行います。一人ひとりの個性あるテーマを紹介します。

氏名	テーマ
安藤くん	理想的な筆記具とは
飯島さん	IRで収納力の高い部屋を作る
伊藤くん	泥の電池の可能性
伊藤さん	視覚に不安のある母にとって見やすい文字とは
井上くん	聴覚障害者が暮らしやすい社会にするために ～自分たちができること～
内山くん	エンターテインメント業界の影 ～映画の世界と人種差別～
大澤くん	条件多数の野球場
落合さん	イマジナリーフレンドは社会や人々にどのように影響し貢献していくのか
加藤さん	凄かなえの本からわかる児童虐待の現状と解決策
木村くん	快適なテニスラيفを送るには
栗林さん	美しい日本語
小辻くん	太陽光パネルの必要性
齋藤くん	Luupの普及
坂口くん	偉大な建築家がつくった建物は本当にそれでいいのかわ
鈴木くん	都市農業の必要性と課題～都会っ子への農業教育～
清家くん	西東京市にバイオガスセンターを作るには
滝本くん	躍動感のあるイラストの必要性と最も適した描き方
富川さん	アイルランドでの経験を生活に生かす
中里さん	善とは、悪とは
中山さん	住宅用太陽光発電の可能性
南雲さん	Z世代の流行において
庭野さん	自分で作るCM!～地球温暖化について一番伝わるのは?～
野上さん	保健所における殺処分改善と野良猫を減らすには
比護さん	二度寝せずに起きる方法
平井さん	育てる、紡ぐ、衣類にするまでにかかる時間
堀さん	実写ディズニー「ポリコレやり過ぎ!」～どのようにしたら誰もが違和感なく見られるのか?～
松本くん	身近にある色の問題～カラーユニバーサルデザインで考える調査と対策
南さん	古紙のリサイクル～武蔵野市の取り組みから見える課題点とその具体的な対策～
望月さん	はまりやすい曲とはなにか?～イヤワーム～
矢島くん	代替食品は未来の日本の食生活の基盤となるのか
山本くん	浮かび上がる図形の正体とは?
米田さん	色覚異常の人から見る世の中

氏名	テーマ
秋草くん	犬の知育トイを作る!
飯島さん	自然に優しいルアー作り
伊藤くん	二酸化炭素を出さずに効率よく発電する方法
江口くん	流行曲の流行る要素とは～音楽理論の観点から作曲し研究する～
押木さん	LGBTの方に最も配慮したLGBT法案とは
海和さん	鎌倉時代の服装を現代に取り入れる
金森くん	鉄道がもたらす脱炭素社会～現代の技術で環境負担を減らす術は?～
金田さん	ステージ市場における効果的な集客方法
鎌田くん	誰もが乗りやすい鉄道車両
渋谷さん	もし中学生が夏休みに10万円稼ぐことを目指したら～自力でプチ起業してお金を稼ぐ方法～
菅原さん	クローン病患者と食事制限～低脂肪でもおいしい食べ物～
鈴木さん	家庭での廃棄量を減らす!～私たちが身近にできることは?～
高梨さん	オーバーツーリズムの解決策
竹内くん	先人から学ぶ災害に強い家
内藤さん	性別や障害の有無による差別なく働きやすい会社をつくるためには
中島さん	本当に効果のある商品はどれか?～日焼けどめ&汗ふきシートの効果を検証～
夏井くん	再生可能エネルギーを応用した発電法
廣川くん	天気と交通事故～天気による交通事故件数の増減の関係～
藤村くん	大事な場面で力を発揮するには
藤本さん	昆虫食に対する抵抗を減らすには～非昆虫食とコオロギ食を比べる
牧野さん	シュルレアリスムの革命を現代に活かす
松本くん	今後、成長する企業傾向とは～100年企業から見る成長戦略～
松山さん	日本の貧困について～教育格差の現状を解決していくために～
真中くん	理想の国旗をデザインする
村尾くん	0～3歳児はどのような本に興味を持ち発達するのか
森田さん	保護犬を減らすためには
柳本さん	AIが医療に何をもたらすか
吉村くん	規格外品の廃棄量減少のために
米川くん	メディアのトリセツ～特徴をつかみ、適切に扱うために～





10月の部活動試合結果(～10/27)

陸上競技部

- 第76回東京都支部対抗陸上競技選手権大会
(10/7、8 夢の島陸上競技場)

(入賞者)

2年押木さん 走幅跳 5m17 2位入賞
2年4×100mR(落合さん、平井さん、飯島さん、押木さん)
53秒58 4位入賞

(都大会26年連続入賞)

野球部

- 令和5年度 多摩武蔵杯(中大附属中との合同チーム)
(10/8 中大附属中)

対 文京六中 4対4 引き分け

テニス部

- 東京都中学校新人テニス選手権大会(男子、団体の部)
(10/1 東田中)
- 対 東田中 2対3 負け

卓球部

- 中体連第10ブロック令和4年度新人卓球大会(個人)
(10/14 小金井一中)

4回戦まで 2年小辻くん

3回戦まで 2年山本くん 2年森田さん

2回戦まで 1年中平くん 2年松本くん 2年真中くん
1年有園さん 2年中山さん 2年庭野さん
2年柳本さん

※2年小辻くん、森田さん ベスト64(都大会進出)

サッカー部

- 中体連10支部サッカー新人大会
(9/30 小平3中10/9 学芸大中)

対 桐朋中 1対6 負け

対 上水中 0対2 負け

※グループ3位 決勝トーナメント進出ならず